

4941 **心模様：映画や歌舞伎の資料に目を通す・大寒**

親父殿の映画や歌舞伎のコレクションや、記述を取り出した。

今日あるのは、影響を受けた結果かもしれない。**松竹座ニュースを製本までしている。**

映画は、1925年、1926年昭和元年、歌舞伎は、大正13年から

ノートにも青春時代の夢記録が書かれてある。亡くなるまで、資料の存在すら知らなかった。

親父殿とは、全く違う人生になったと思ったが、**底辺で共通。**

今は、反発した昔が懐かしい。ゴミになるかもしれないが、私も真似を。

親父殿は、**一人っ子**だった。時間の使い方。私も子供に帰る年頃。心が命じるままに。

基本は、心身健康最優先。お題目のようには行かないが、出来る範囲内で、**頑張るしかない。**

今朝、水で手を洗ったが、**半端ない冷たさ。**今日は、1月20日、**大寒。**

気づきと発見。**どんな1日になるのか。**また、コロナはじめ、どうなって行くのか。

いつの時代にも、試練はついてまわる。強い気持ちで、乗り切りたい。



俳優の一覧も書いているノート。親父殿の青年時代を想像するひと時。

意識していなかったが、高校時代の映画部所属も、そんな影響なのかもしれない。

同時に、今やっていることも、延長線上にあるのかもしれないと、ふと今の一人遊びができる状況に、文句を言える立場にない。依頼心なし、自立への悪戦苦闘。

人のものは、よく見える。比較より、個性、オンリーワンが、夢・理想。

現実とは、四苦八苦・思い通りには行かないが・・・

後世に残る名監督			
(大正12年頃から昭和5年頃迄)			
大久保忠素	鈴木重吉	池田富保	犬塚 稔
島津保次郎	志波西果	安田憲邦	内田吐夢
牛原虚彦	井上金右郎	室宗 務	溝口健二
小澤得二	清水 宏	衣笠貞之助	小津安二郎
池田義信	村田 実	青柳寅次郎	吉野二郎
野村芳帝	五所平之助	阿部 豊	

